様式３

第25回　全国街路事業コンクール応募資料

平成25年1月

応募者名：北九州市建設局

事業の名称：都市計画道路黒崎駅前線（ふれあい通り）　街路事業

実施都市名：北九州市

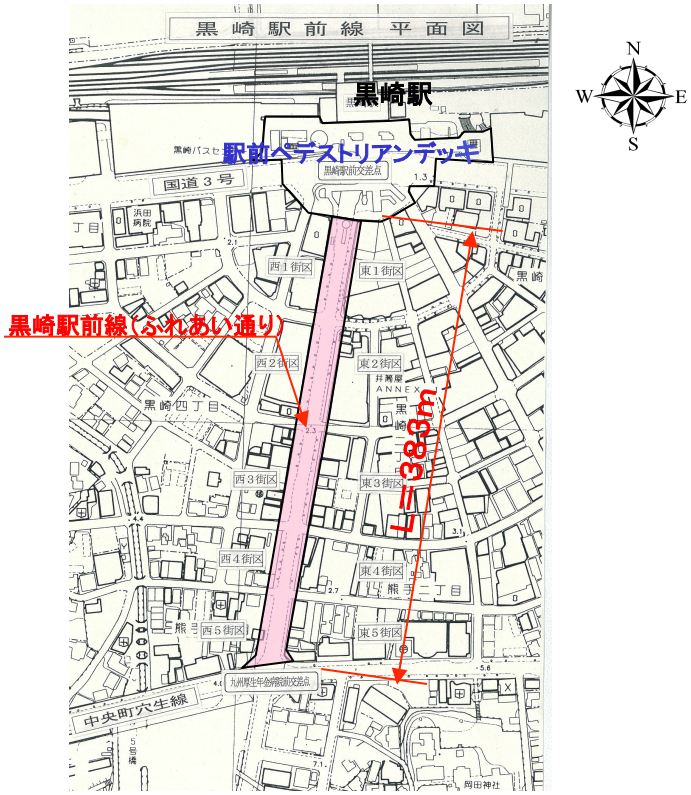
事　業　目　的

都市計画道路黒崎駅前線（ふれあい通り）は、国道3号から文化・交流拠点地区までを、ゆとりある歩行空間を備えた副都心黒崎の「シンボルロード」にふさわしい通りとして、また黒崎祇園のメイン会場として整備することを目的とした。

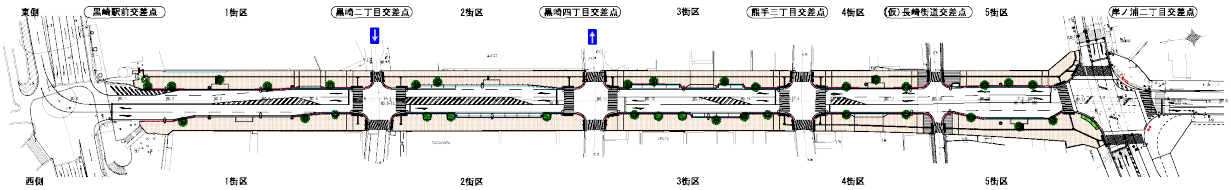
事　業　概　要

事業名称：都市計画道路黒崎駅前線（ふれあい通り）街路事業
路　線　名：黒崎駅前線
事業箇所：北九州市八幡西区黒崎二丁目～熊手二丁目
事業延長：383m
幅　　員：25m
事　業　費：約68億円
事業実施期間：平成4年　～平成24年6月
・磁器質タイルによる高質で快適な広幅員の歩道の整備
・間接照明による夜の魅力アップと賑わいの創出
・植樹桝天板のベンチ部分に木肌の座りやすさや環境面を配慮し、リサイクル材（エコウッド）を使用
≪低炭素型まちづくりに向けた取組み≫
・LED照明灯の設置による環境負荷の軽減
・ヒートアイランド対策に効果がある保水性舗装の採用
・樹形がきれいで季節感を演出できるケヤキの植樹

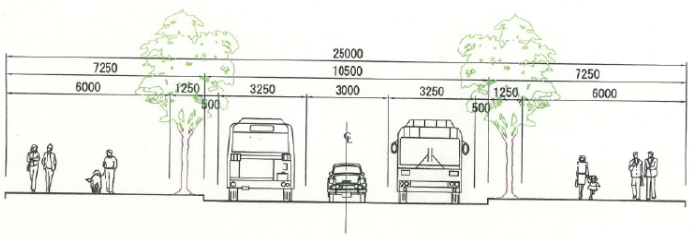
事 業 位 置 図



全体図（平面図・横断図）



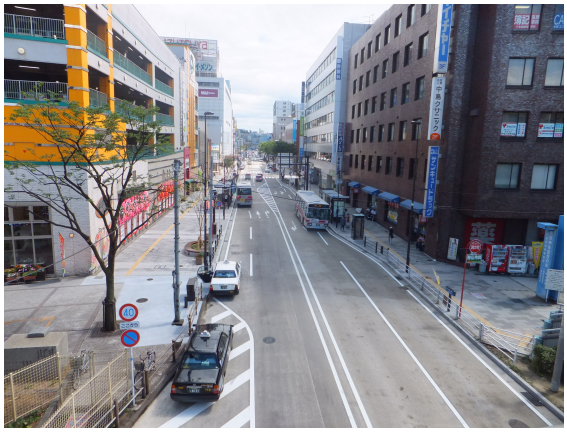
標準断面図 S=1:100



黒崎駅前線の整備効果アピール資料

○事業概要

事　業　名：都市計画道路黒崎駅前線（ふれあい通り）街路事業
路　線　名：黒崎駅前線
事業箇所：北九州市八幡西区黒崎二丁目～熊手二丁目
事業延長：383m
幅　　員：25m（2車線、両側歩道7．25m）
事　業　費：約68億円
事業期間：平成4年～平成24年6月



「整備効果」

≪低炭素型まちづくりに向けた効果≫

・LED照明灯の設置による環境負荷の低減や、ヒートアイランド対策に効果がある保水性舗装の採用等、本市の副都心として低炭素まちづくりのモデルとなる環境に配慮した先駆的な街路空間づくりを実施した。

「その他の事業効果」

・右折レーンの整備により、右折車の渋滞による交通阻害が軽減された。
・バスカットを長く確保したことにより、バス車両による交通阻害の影響が軽減された。
・副都心黒崎のシンボルロードにふさわしい通りとして、また、黒崎祇園山笠のメイン会場として、広幅員の歩道整備や間接照明による夜の魅力アップと賑わいを創出している。

事　業　前　写　真

平成15年6月撮影

平成15年6月撮影

平成15年6月撮影

事 業 後 写 真

平成24年7月撮影

平成24年7月撮影

平成24年7月撮影